

2010年度 日本文化人類学会

第3回理事会 議事録(案)

日時：2010年7月11日(日) 14:00~16:30

会場：東京外国語大学・本郷サテライト 7階会議室

出席者：渡邊(欣)、綾部、太田、岡田、小田、鏡味、栗田、桑山、佐々木、棚橋、玉置、中川、中谷、名和、森山、渡辺(公)

委任状提出：葛野、栗本、清水、関根、高倉、三尾

〔承認事項〕

1. 前回(2010年度第2回)理事会議事録を承認。
2. 新入会員(8名)につき、総務会で入会を承認したことを報告の上で事後承認。

〔報告事項〕

1. 会長報告
 - ・名誉会員の梅棹忠夫氏が7月3日に逝去されたことを報告。ご遺族が弔電等を辞退されているため、今回は弔電の送付を見送り、「お別れの会」等が開催される際に改めて対応することとした。
2. 庶務理事報告
 - ・6月12日に研究大会会場で開催された若手懇談会の議事録が同懇談会代表の木村周平会員より提出されたこと、理事会として同懇談会に関する情報を共有し、今後の同懇談会の活動に対する理解を深めるために、同議事録を本理事会の資料としたことを報告。
3. 会計理事報告
 - ・日本学術振興会より平成21年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)について実地検査を行なう旨連絡があったことを報告。
4. 各種委員会報告
 - ・『文化人類学』編集委員会：7月11日に編集委員会を開催したこと及び進捗状況を報告。
 - ・JRCA編集委員会：6月12日に編集委員会を開催したこと及び進捗状況を報告。
 - ・学会歴史委員会：前回理事会で承認された学会歴史委員会監修・国立民族学博物館編集の映像記録の公開版の作成及び一般公開がすぐには困難であることを報告。これを受けて、まずは会員向けの公開を学会事務局等で開始し、その後、許諾書等の条件が揃った映像から順次一般公開していく方向で検討中であることを報告。
 - ・地区研究懇談会担当委員：各地区の研究会開催状況、開催予定を報告。
 - ・倫理委員会：前期委員より改めて引き継ぎを受けたことを報告。
 - ・文化人類学教育特別委員会：若手研究者支援に向けた取組に関し、上記庶務理事報告にある若手懇談会の動向に配慮しながら、若手会員からの意見募集を近日中に行い、既に一部の若手会員の間で検討課題となっているセミナー開催やジャーナル発行も含め、今後の若手会員間の連携のあり方について検討を行なう予定であることを報告。

〔審議事項〕

1. 第1回「日本学術振興会 育志賞」について
 - ・渡邊会長より配付資料に基づき日本学術振興会より育志賞の募集があったことが報告され、審議の結果、学会推薦者の選出方法について、今回は時間的制約があるため、JASCA-INFOで公募を行ない、総務会で推薦者を決定することが承認された。また、JASCA-INFO 配信文の作成は総務会に一任することとした。なお、賞の趣旨については、その是非を理事会としては判断せず、申込者自身の判断に委ねることとした。次回以降の育志賞の公募については、迅速に対応できるよう文化人類学教育特別委員会で検討を行なうこと、他の各賞等の推薦についても同様に対応できるよう検討を進める必要があることが確認された。
2. 学会賞選考委員会委員の再編について

- ・渡邊会長より、前回理事会で承認された委員の一部が学会賞選考規則により重任できないことが判明したため、再委嘱する必要があることが報告され、審議の結果、再委嘱案が承認された。
3. 終身会員制の導入について
- ・渡邊会長より、終身会員制（終身会費制）の導入についてたたき台となる原案が提示され、意見交換が行なわれた。この件については、継続して審議を行なうこととした。
4. その他
- ・渡邊会長より配布資料に基づき昨年度までの学会賞選考の問題点について説明があり、意見交換が行なわれた。なお、今年度の評議員による学会賞候補者投票にあたっては、評議員会メーリングリストを通じて事前に余裕を持ってアナウンスを行なうこととした。
 - ・渡邊会長より配布資料に基づき甲意規程について説明があり、審議の結果、現行の体制に合わせた文言の調整を行ない、改正することが承認された。
 - ・岡田理事より、2010年11月7日に開催される国立民族学博物館機関研究「包摂と自立 支援の人類学」の国際シンポジウム「希望社会への道 - スウェーデンと日本におけるウェルビーイングの思想と社会」の後援依頼があったことが報告され、審議の結果、連携事業の一環として後援することが承認された。また、JASCA-INFOで同シンポジウムの開催情報について配信を行なうこととした。
 - ・渡邊会長より、2010年度朝日賞の候補者推薦依頼があったことが報告され、審議の結果、総務会原案が承認された。また、推薦書の作成は総務会に一任することとした。

以上